

【世界が変わる】

Google I/O 2025にて怒濤のAI発表を 現地から徹底解説

《日本人数名のみ限定招待。動画・画像生成、AIグラス、エージェントなど全てを統べる
Google》



概要

Google I/O 2025で発表された主要な新技術、製品、サービスをダイジェストで紹介。
AIエージェントから新型ハードウェア、次世代インフラまで、Googleの未来を示す発表が目白押し。

主要発表内容

- AIエージェント技術「Project Mariner」一般提供開始
- 「Gemini 2.5」の飛躍的進化と「Deep Think」
- Googleサーチ「AIモード」で検索体験を再構築
- 「Android 16」の大規模デザイン刷新と「Android XR」
- 新型Pixelデバイス「Pixel 9a」「Pixel 9 Pro Fold」発表
- 3Dビデオコミュニケーション「Google Beam」
- AI処理トークン数が前年比50倍に増加するインフラ強化
- 多くの新機能はGoogle AI Pro/Ultraサブスクリプションで提供

Project Mariner :

あなたの代わりにウェブを操作するAIエージェント

概要

ユーザーに代わってウェブサイト进行操作し、複雑なタスクを自動化するGoogleのAIエージェントシステム。最大10の同時プロセスを実行可能。

主な機能

- テキスト、画像、フォームなどブラウザ要素を理解
- 自律的なタイピング、スクロール、クリックによるウェブサイトナビゲーション
- 最大10タスクをバックグラウンドで同時処理
- 「教えて繰り返す」方式でタスク学習
- 機密性の高いアクション（購入など）はユーザー確認
- 情報検索、予約、購入、フォーム入力、複数サイト比較などを実行



料金

Google AI Ultraサブスクライバー限定 (\$249.99/月)

提供時期

- 米国Google AI Ultraサブスクライバーに即時提供
- 他国は「近日中」
- 開発者向け機能は2025年夏

パートナーシップ

Ticketmaster, StubHub, Resy, Vagaro, Automation Anywhere, UiPath

AIモード：

Googleサーチが完全に生まれ変わる！

概要

高度なAI推論、マルチモーダル理解、複雑なクエリへの深い検索機能を備え、Googleサーチを根本から変革する新機能。

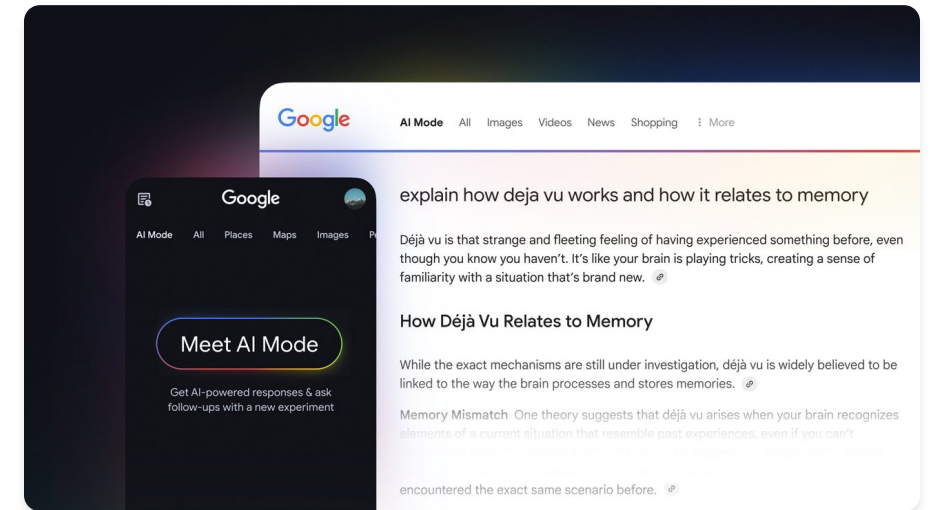
搭載AI

カスタム版Gemini 2.5

主な機能

- 「クエリファンアウト」技術で複数検索を同時実行
- 複数データソース（ナレッジグラフ等）に同時アクセス
- 詳細なリンク付き包括的回答
- フォローアップ質問で会話継続
- 画像アップロード・カメラ入力によるマルチモーダル検索

QGoogleサーチをAIモードで



- 専門家レベルのレポート作成「ディープサーチ機能」
- Project Astraカメラ機能統合「サーチライブ」
- Project Marinerエージェント機能（予約、購入）

料金・提供時期

米国の全ユーザーに無料提供

2025年5月20日から米国で順次提供開始

パートナーシップ

Ticketmaster, StubHub, Resy, Vagaro (予約), ショッピング
パートナー (試着)

Gemini 2.5 & Deep Think :

複雑な問題を解く超高度AI

概要

複雑な数学、コーディング、マルチモーダルタスクを解決するための高度な推論機能を持つGoogleの最先端AIモデル。Deep Thinkはさらに強化された推論モード。

Gemini 2.5の特徴

- 「思考モデル」として設計、ネイティブな推論能力
- ネイティブ音声出力
- 高度なセキュリティ保護
- 最先端のビデオ理解

Deep Think

応答前に複数仮説を検討する実験的強化推論モード

ベンチマーク実績：

LiveCodeBench (コーディング)

MMMU (マルチモーダル推論)

2025 USAMO (数学)

機能：

- 思考サマリー (思考を構造化)
- 思考予算 (トークン使用量制御)
- ツールサポート (MCP経由)



料金

- ✓ 基本Gemini機能: 無料
- ★ 高度な機能 (Gemini 2.5 Pro): Google AI Pro (\$19.99/月)
- 👑 Deep Think: Google AI Ultra (\$249.99/月)

提供時期

- Gemini 2.5 Flash: Geminiアプリで提供中
- プレビュー版: Google AI Studio, Vertex AIで利用可能
- 一般提供 (開発者・企業向け): 2025年6月初旬
- Deep Think: 「信頼されたテスター」に提供中

パートナーシップ

Replit (開発者ツール)

Google AI Pro & Ultra :

あなたに合ったAIプランを選ぼう

概要

GoogleのAIサービスが無料、Pro、Ultraの3階層に再編。AIモデルや機能へのアクセスレベルが異なるプランを提供。

Google AI Pro

Get more access to new and powerful features to boost your productivity and creativity

~~\$19.99~~ **\$0/mo**
for 1 month

Everything in Free:

- Gemini app**
Get more access to our most capable model 2.5 Pro, Deep Research on 2.5 Pro and unlock video generation with Veo 2
- Flow**
Access our AI filmmaking tool custom built with Veo to create cinematic scenes and stories
- Whisk**
Higher limits for image-to-video creation with Veo 2
- NotebookLM**
Research and writing assistant with 5x more Audio Overviews, notebooks, and more
- Gemini in Gmail, Docs, Vids & more**
Access Gemini directly in Google apps
- Gemini in Chrome (early access)**
Your personal assistant to browse the web
- Storage**
2 TB of total storage for Photos, Drive & Gmail

Google AI Ultra

Unlock the highest level of access to the best of Google AI and exclusive features

~~\$249.99~~ **\$124.99/mo**
for 3 months

Everything in Google AI Pro and:

- Gemini app**
Highest limits and exclusive access to 2.5 Pro Deep Think (our most advanced reasoning model) and Veo 3 (our latest video generation model)
- Flow**
Highest limits in our AI filmmaking tool with access to Veo 3 and premium features like ingredients to video
- Whisk**
Highest limits for image-to-video creation with Veo 2
- NotebookLM**
Highest limits and best model capabilities (later this year)
- Gemini in Gmail, Docs, Vids & more**
Highest limits to Gemini directly in Google apps
- Project Mariner (early access)**
Streamline tasks with an agentic research prototype
- YouTube Premium individual plan**
YouTube ad-free, offline, and in the background
- Storage**
30 TB of total storage for Photos, Drive & Gmail

提供時期

米国では3階層すべて利用可能。Ultraは他国へ順次展開。

特別オファー

- 大学生向けAI Pro無料 (条件あり、日本も対象国に拡大中)
- 初回3ヶ月50%割引

Google AI 無料プラン

無料

- 基本的なGemini機能
- 無料のGemini Live (カメラ・画面共有)
- 標準GoogleサーチでのGeminiアクセス

Google AI Proプラン

旧「Google One AI Premium」「Gemini Advanced」

\$19.99/月

- Gemini 2.5 Proアクセス
- 高いレート制限
- 2TB Google Driveストレージ
- ディープリサーチ機能

Veo 2ビデオ生成 Whisk画像からビデオ ChromeでのGemini早期アクセス Flow AIフィルム (月100世代)

WorkspaceでのGemini統合 NotebookLM Plus

Google AI Ultraプラン

最高の使用制限、最先端モデルへの早期アクセス

\$249.99/月

- Deep Think搭載Gemini 2.5 Pro
- Veo 3ビデオ生成 (音声機能付き)
- Project Mariner
- 30TB Google Driveストレージ

Geminiデスクトップ「エージェントモード」早期アクセス Flow AI (最高制限, 1080p) NotebookLM (最高機能・制限)

YouTube Premium (個人プラン)

Gemini Live（旧Project Astra）：

見て、聞いて、理解するAIアシスタント

概要

Project Astraの技術を活用し、リアルタイムの視覚理解とインタラクションを可能にする強化版Gemini Live。AndroidとiOSで全ユーザーに提供。

進化点

I/O 2024のプロトタイプから製品化技術へ

提供情報

📅 2025年5月20日週から提供開始

💎 基本機能は全ユーザーに無料

👑 高度な機能はAI Pro/Ultra向け

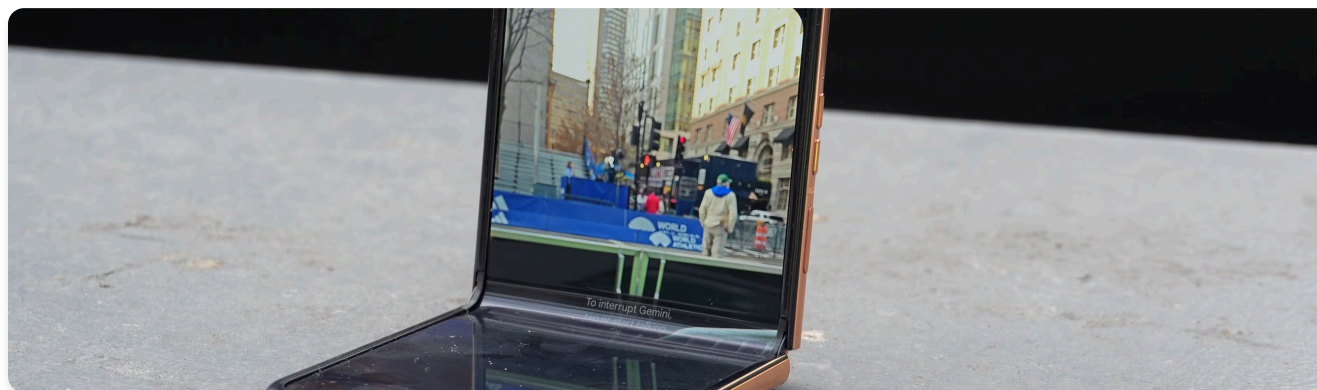
パートナーシップ

プロトタイプメガネテスト：

👁️ Samsung (Project Moohan)

👁️ Warby Parker

👁️ Gentle Monster



📺 リアルタイム視覚理解

- リアルタイムビデオ・画面共有
- スマホカメラ/画面からのビデオストーリーミング
- カメラが見ているものを分析・応答
- 「サーチライブ」機能

🔄 強化された対話能力

- 多言語・アクセント対応
- 低レイテンシー処理
- 強化された記憶能力（最大10分）

🔗 他サービスとの連携

- Google検索との統合
- Googleレンズとの連携
- マップとのツール統合

🔧 ユースケース

- 手持ちの物の情報検索
- 街中での建物・店舗案内
- 料理レシピ解説とアレンジ提案

Gmailスマートリプライ進化版：

あなたらしい返信をAIが作成

概要

Gemini AIを活用し、過去のメールやGoogle Driveの文書から文脈を理解し、個人の文体に合った返信を自動生成するGmailの新機能。

技術基盤

Gemini AIが過去のコミュニケーション、文章パターンを分析

考慮する要素

- 挨拶、締めくくりスタイル
- フォーマル度
- 返信の長さ、トーン
- 絵文字使用など個人的な癖
- 過去のメールスレッドの文脈
- 関連するGoogle Drive情報

Gmail スマートリプライ - パーソナライズ

T 田中 直樹
昨日 16:42

件名: 来週の沖縄旅行について

鈴木さん、こんにちは！
来週の沖縄旅行の計画を立てています。あなたが前に紹介してくれた「海辺のカフェ」と「青の洞窟」には必ず行きたいと思っています。他におすすめの場所があれば教えてください。
また、レンタカーを借りようと思っていますが、おすすめの会社はありますか？
よろしくお願いします。
田中

もちろん、
おすすめの
場所を教え
ます

レンタカ
ー会社を
調べておき
ます

✨ 田中さん、お久しぶり！青の洞窟は素晴らしいよね〜😊 私が前に使ったOKIレンタカーは対応が良かったよ！ちなみに古宇利島も是非行ってみて！

パーソナライズの特徴

- ユーザーのカジュアルな文体を反映
- 過去の会話から「青の洞窟」の言及を検出
- 絵文字使用パターンを再現

コンテキスト活用

- 過去の旅行メールからレンタカー情報を取得
- Googleマップでの検索履歴から新たな観光地を提案
- ドライブに保存した旅行メモを参照

ChromeにGemini搭載！

ブラウジングがAIで劇的進化

概要

ChromeブラウザにGeminiを直接統合。タブやアプリを切り替えずに、ブラウジング中にAIアシスタントと対話可能に。

📱 アクセス方法

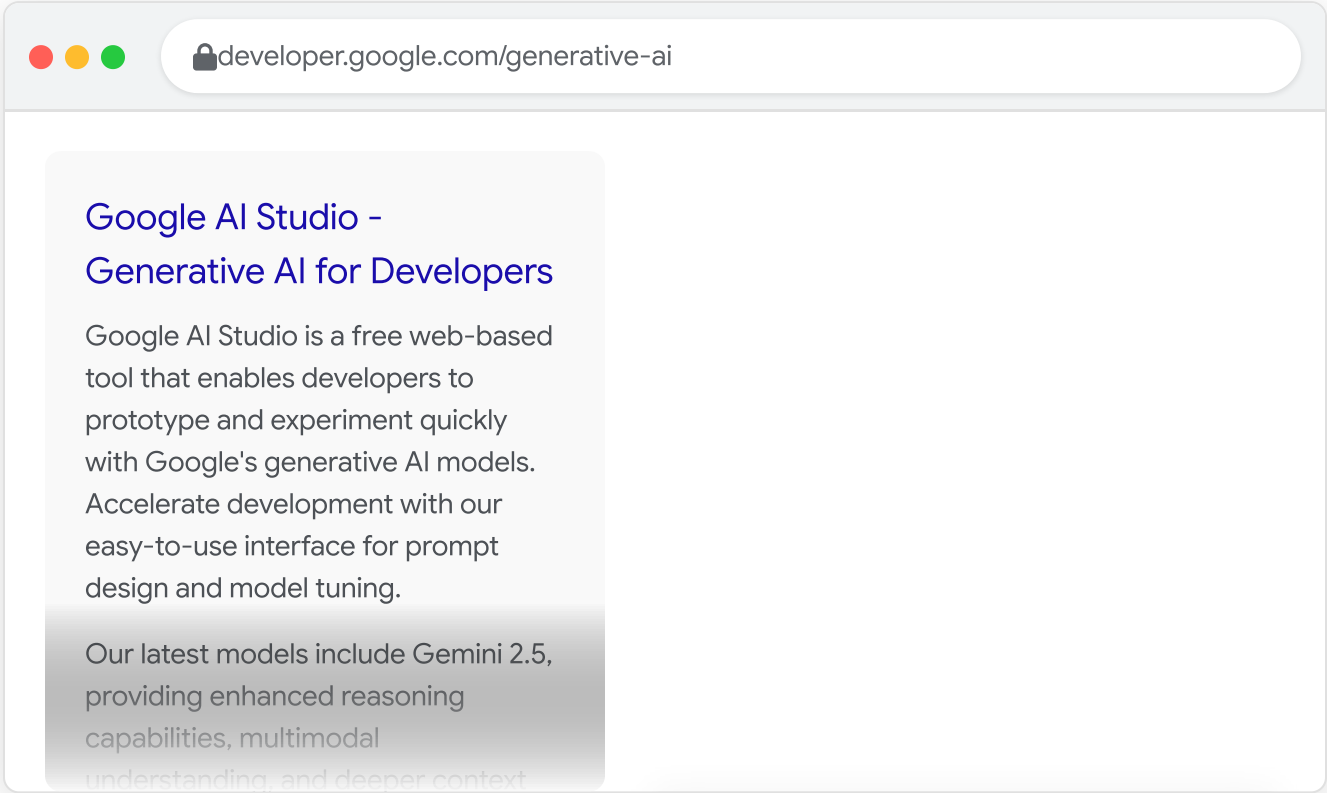
- Chromeタブストリップの新アイコン
- キーボードショートカット
 - Alt+G (Windows)
 - Ctrl+G (Mac)

🕒 提供時期

- 2025年5月21日から提供開始
- 米国サブスクライバー限定
- 当初はChrome Beta, Dev, Canaryチャンネル

💡 将来計画

- 複数タブ作業
- ウェブサイトナビゲート
- 自動ブラウジング
- 複雑タスク実行



主な機能（初期）

- 現在のウェブページコンテンツの文脈認識

- ウェブページ内容に関する質問への回答

- 複雑な情報の要約

- ページコンテキストに基づくタスク支援

- コンテンツに基づくクイズやアクティビティ作成

- Gemini Live統合を通じた音声インタラクション

AIバーチャル試着：

自分の写真で服を試せる未来のショッピング

概要

自分の全身写真をアップロードするだけで、何十億もの衣料品が自分にどう見えるかをリアルに確認できるGoogleの革新的技術。

技術

- ファッション専用カスタム画像生成AIモデル（拡散AI）
- 人体と衣服の物理特性を高度に理解
 - 素材の質感、ドレープ、伸びなどをリアルにシミュレート

★ 主な特徴

- 異なるポーズでも衣服のニュアンスを保持
- Googleショッピンググラフ（500億製品）と連携
- トップス、パンツ、スカート、ドレスなど対応

i 提供情報

- 料金：ユーザーは無料
- 提供時期：Google Search Labsで即時リリース
- 対象：米国限定（オプトイン）

🤝 パートナースhip

- | | |
|----------|-----------------|
| ● Levi's | ● Abercrombie |
| ● Staud | ● Pistola Denim |
| ● Quince | ● 他多数 |



使い方



Android 16 「Material 3 Expressive」：

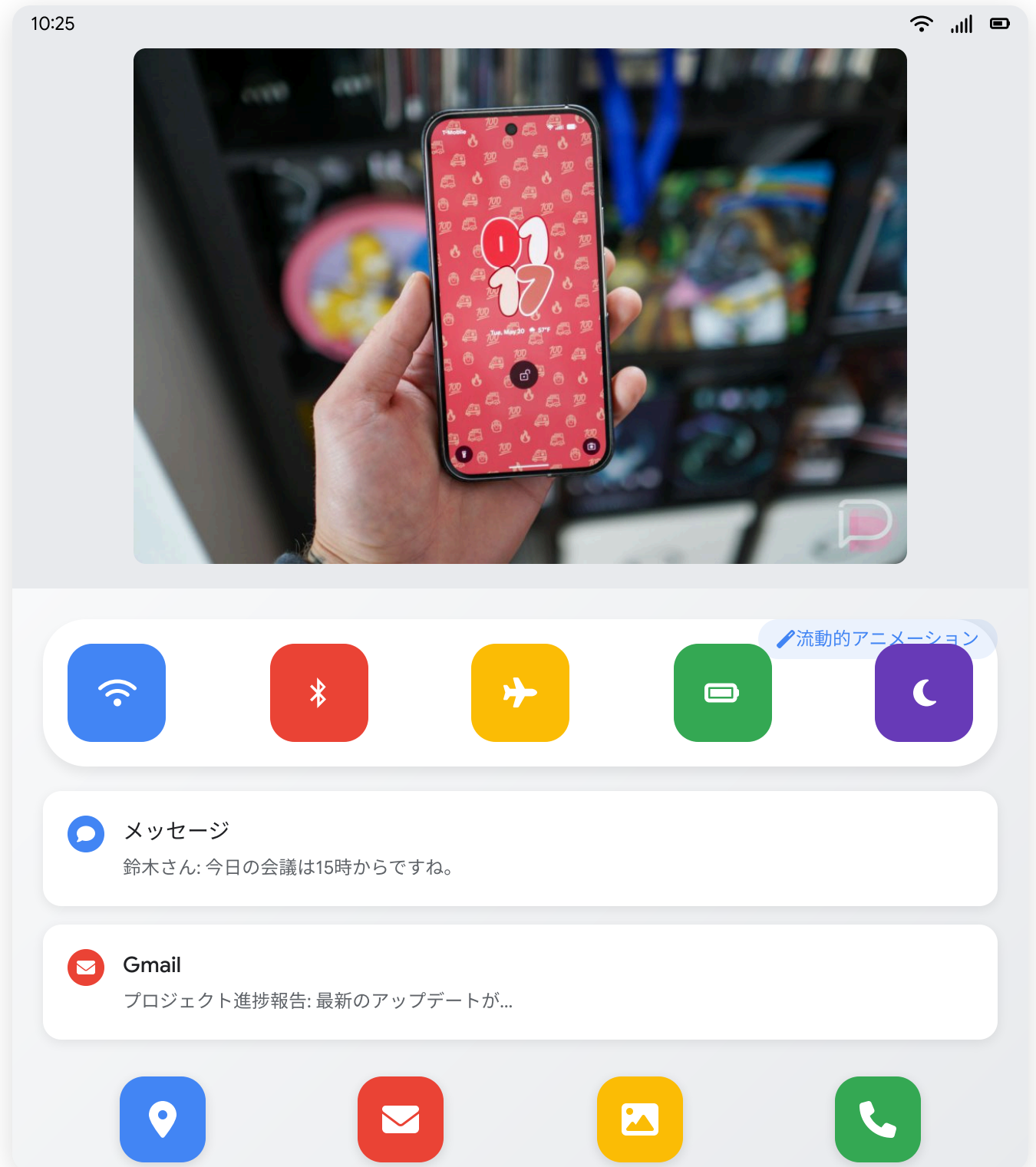
見た目も使い勝手也大進化！

概要

流動的なアニメーション、強化されたパーソナライゼーション、改善された機能性を備えた、Android数年ぶりの大規模デザイン刷新。

Material 3 Expressiveデザイン

- より動的な色、自然なアニメーション
- 触覚フィードバック付きの弾力のあるインタラクション



Android XR :

ヘッドセットとスマートグラスのための新OS

概要

XRデバイス(ヘッドセット、スマートグラス)向けのGoogleの新しいOS。 GeminiのAI機能をウェアラブル拡張現実統合。

🕶️ 主な特徴

- 統合XRプラットフォーム（ヘッドセット&グラス）
- 深いGemini AI統合（ユーザー意図・コンテキスト理解）
- 標準Androidアプリ互換性
- ヘッドセット: 完全没入機能
- スマートグラス: 軽量、終日装着可能

🕶️ Project Moohan ヘッドセット



Project Moohan

Samsung × Google 協同開発

Android XRを搭載した最初のプレミアムXRヘッドセット。 Gemini AIによるアシスタント機能と没入型エクスペリエンスを提供。

🕶️ スマートグラス



Android XR スマートグラス

日常利用に最適化

軽量で終日装着可能なスマートグラス。 Gemini AIが環境を認識し、リアルタイム情報やARエクスペリエンスを提供。 Warby Parker、 Gentle Monsterなどのパートナーと共同開発。

Pixel 9a :

Google史上最もタフなAシリーズ！AIも搭載

概要

スリークな再設計、アップグレードされたカメラ、手頃な価格で Gemini AIを統合したGoogleの最新ミッドレンジスマートフォン。

デザイン

- 丸みを帯びたエッジ
- フラットなプロファイル
- IP68 防水防塵

カメラ

- 48MPメイン
- 13MP超広角
- マクロフォーカス対応

AI機能

Gemini Nano搭載のオンデバイスAIアシスタント



Magic Editor



Add Me



Best Take



Auto Frame



Reimagine



Magic Eraser



Audio Magic Eraser



主な仕様

\$499

Tensor G4

RAM 8GB

128/256GB

- ディスプレイ：6.3インチ Actuaディスプレイ（120Hz、2700ニト）
- Pixel Drop：四半期ごとの機能更新

- 発売日：2025年4月10日
- 発表：2025年3月19日
- 特典：Google Photosの無料ストレージ（写真・動画）



Pixel 8aと同価格ながら、大幅に進化したバッテリー、AI機能、カメラ性能を実現。3年間のOSアップデート、5年間のセキュリティアップデートも保証。

Pixel 9 Pro Fold :

薄型化 & 高性能化！Googleの本気折りたたみ

概要

劇的に薄いデザイン、より大きなディスプレイ、強化されたカメラを備えたGoogleの第二世代折りたたみスマートフォン。

基本仕様

- 内部画面: 8インチ
- RAM: 16GB
- 外部画面: 6.3インチ
- ストレージ: 最大512GB
- Tensor: G4
- バッテリー: 4,650mAh

カメラ&デザイン

- フォルム: 初代より大幅に薄く軽量化
- カメラアレイ: 再設計された長方形
- ヒンジ: 改良された耐久性、目立ちにくい折り目

AI機能

- Pixel AI写真機能フルスイート
- Gemini搭載AIアシスタント
- コンテキスト理解フォルダブル最適化

マルチタスク

- 強化された分割画面
- フローティングアプリサポート



Gmail



マップ



折りたたみ

展開

発売情報

\$1,799

- 発売日: 2024年9月4日
- 発表: 2024年8月13日



特典

12ヶ月 Google One AI Premium プラン付属

★ \$240相当



注意: Google I/O 2025のレポートですが、この製品の発表/発売時期は2024年となっています。初代Pixel Foldより大幅に薄く、より洗練された体験を提供します。

Google Beam :

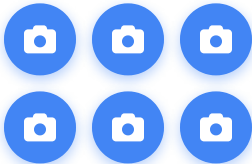
まるで隣にいるような3Dビデオ通話体験

概要

Project Starlineの進化形。AIを使用し、特別なメガネなしで2Dビデオをリアルで没入感のある3Dコミュニケーションに変換。

テクノロジー

- AIボリューメトリックビデオモデル
- ライトフィールドディスプレイ
- 6カメラアレイ
- リアルタイム処理



体験

- 大きな次元感と深さ
- 自然なアイコンタクト
- 微妙な表情の読み取り
- 音声翻訳 (声・トーン維持)

統合 & 仕様

- 対応プラットフォーム: Google Meet, Zoom

**6カメラアレイ**

**ライトフィールドディスプレイ**

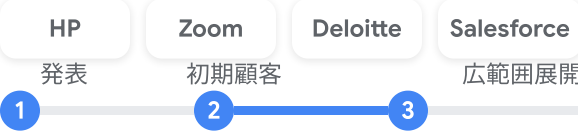
**60fps**

**クラウドベースAI処理**

提供情報

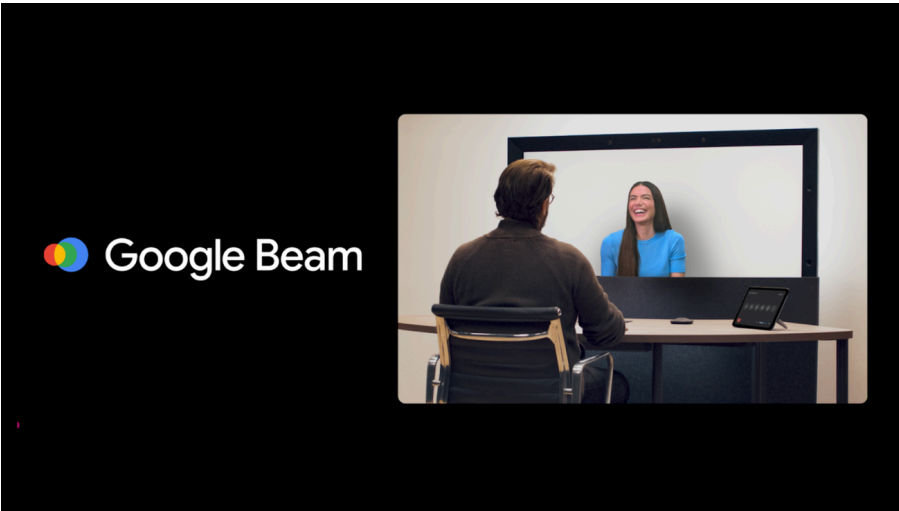
- 価格: 未発表 (業界推定 \$15,000-20,000/台)
- 提供時期: 2025年後半に「選ばれた顧客」へ

パートナーシップ:



Project Starline → Google Beam

3D通話技術の進化：特別な装置なしでリアルな立体映像を実現



没入感のある体験

リアルな奥行きと3D効果により、遠隔地の参加者があたかも目の前にいるような感覚を作り出します。アイコンタクトや微妙な表情の変化も自然に伝わります。



リアルタイム翻訳機能

話者の声とトーンを維持したまま、リアルタイムで異なる言語に翻訳。国際的なコミュニケーションがより自然で効果的に。

開発者向け新ツール：

AIエージェント開発を加速！

インテリジェントなAIエージェントやマルチエージェントシステムの開発を簡素化するADK（エージェント開発キット）と、ウェブブラウジング等を自動化するComputer Use API。

✂️ ADK（エージェント開発キット）

 v1.0.0

- オープンソースフレームワーク
Python ADK v1.0.0
Java ADK v0.1.0
- マルチエージェントアーキテクチャ
- モデル柔軟性
Gemini, Vertex AI, サードパーティモデル
- 豊富なツールエコシステム
検索, コード実行, LangChain等
- ワークフロータイプ
逐次, 並列, ループ
- ストリーミングサポート
音声・ビデオ

```
from adk.api import Agent, Task
# エージェントの定義
agent = Agent("My AI Assistant")
# 複数タスクの実行
result = agent.execute(
    Task("ウェブ検索を実行"),
    Task("データを分析")
)
```

サポート技術:

Python Java LangChain Gemini API Vertex AI MCP

料金:

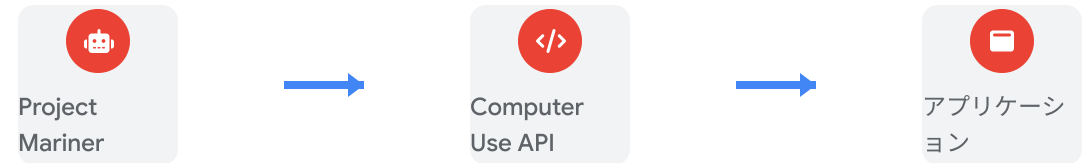
Google AI Ultraサブスクリプションに含む

提供時期:

2025年夏に広範囲提供

🔗 Computer Use API

</> Beta



- ウェブブラウジング自動化
ブラウザに代わって操作
- ソフトウェア操作
アプリインタラクション
- マルチタスク機能
同時に複数プロセス実行
- 「教えて繰り返す」機能
タスクの学習と自動化
- Gemini API/SDKと互換
簡単な統合
- ユーザー確認
機密性の高いアクション

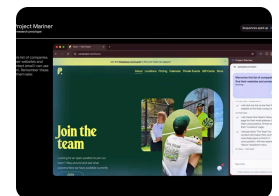


ユースケース例:

- 予約サイト巡回と最安値検索
- 複数サイトでの商品比較
- 複雑なフォーム入力の自動化
- 定期的なデータ収集・レポート作成

提供時期:

「信頼されたテスター」に限定提供中



開発者エクスペリエンス

両ツールの組み合わせで、AIアプリケーション開発の工数を最大70%削減。インテリジェントなユーザーエクスペリエンスを短期間で実現可能に。

Google AIインフラ： トークン処理量が1年で50倍に！

AIの使用量が爆発的に増加し、トークン処理量は前年比50倍の480兆トークン/月に。これを支える第7世代TPU「Ironwood」も発表。

成長統計 (2024年4月→2025年4月)

爆発的な成長



● 月間トークン処理
9.7兆 → 480兆 (50倍増)

● Vertex AIでのGemini使用
40倍増

● Gemini開発者
700万人 (5倍増)

● Geminiアプリ月間アクティブユーザー
4億人以上



Ironwood TPU (第7世代)

推論ワークロード専用設計

42.5

エクサフロップス/ポッド

9,000+ チップ/ユニット

- **性能向上**
前世代比10倍のパフォーマンス
- **効率性**
ワットあたり2倍のパフォーマンス

- **メモリ**
192GB HBM/チップ (前世代比6倍)

提供時期: 2025年後半にGoogle Cloud顧客向け
料金: 「大幅に下がっている」と強調



用途：「思考する」AIモデルを駆動

Gemini 2.5のような高度な推論能力を持つAIモデルを支え、より複雑な計算や自然な会話、精度の高い予測を可能にします。これにより、AIアシスタントやエージェントの能力が大幅に向上します。

Google I/O 2025まとめ：

AIがもたらす未来と期待

Google I/O 2025で発表された数々のイノベーションは、AIがいかに私たちの生活や仕事を根本から変えていくかを示しています。今後の展開に注目です。



AIエージェント革命

Project Marinerによるタスク自動化、AIモードによる検索体験の進化、複雑な問題を解決するDeep Think



高度なAIモデル

Gemini 2.5とDeep Thinkによる深い思考能力、複雑なコーディングや数学問題の解決、マルチモーダル理解



パーソナライズ体験

Gmailスマートリプライのパーソナライズ、ChromeへのGemini統合、Android 16のMaterial 3 Expressive



リアルとバーチャルの融合

Android XR、Google Beam 3Dビデオ通話技術、AIバーチャル試着テクノロジー



進化したハードウェア

Pixel 9a、薄型化と高性能化を実現したPixel 9 Pro Fold、Project Moohanヘッドセット



開発者支援とインフラ

ADKとComputer Use API、トークン処理量50倍を実現する「Ironwood」TPU、膨大なAI計算能力の提供



今後の展望



GoogleのAI戦略は「日常生活のAI化」と「複雑なタスクの自動化」という二つの方向性に進化しています。無料・ProとUltraの3階層のサブスクリプションモデルにより、異なるニーズと予算に対応する体制を整えました。今後もこれらの技術の一般提供が広がり、私たちの仕事や生活の方法を根本から変革していくでしょう。



次回の楽しみにしてください：Google I/O 2026（推定時期：2026年5月）